





(3) 実際 (3年: 3/7, 4年: 3/8)

教師の具体的な働きかけ ※評価	主な学習活動 発問 児童の反応	過程	教師の位置・時間 (分)	過程	主な学習活動 発問 児童の反応	教師の具体的な働きかけ ※評価
<p>○ 学習計画表から本時の課題を確認する。</p> <p>○ 学習の流れを確認し、主体的に活動できるようにする。</p> <p>○ ガイドを中心に音読を進めさせる。段落ごとに指名読みをするようガイドと打ち合わせをしておく。</p> <p>○ 一人調べに入る前に前時で学習した第3・4段落のモデルを想起させる。サイドラインの色を変えて考えるよう指導する。 おいしく食べる工夫→赤色 食品→青色</p> <p>※ おいしく食べる工夫にサイドラインを引いている。</p> <p>○ 板書と一体となったワークシートを作成することで、視覚的に理解しやすくする。まとめることが苦手な児童もいるため、穴埋め形式のワークシートも用意する。</p> <p>※ 「中」で、筆者が何をどのように説明しているかを読み取り、整理している。</p> <p>○ 本時の学習が次時にどのようにつながるのか確認させ、意欲をもたせたい。</p>	<p>1 前時の学習を振り返ったり、学習計画表を基にしたリして、本時の学習について確認する。</p> <p>2 本時の学習のめあてをつかむ。</p> <div data-bbox="606 295 1229 388" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>大豆をおいしく食べる工夫には、どんな工夫があるのだろう。</p> </div> <p>3 本時の学習の進め方を確認する。</p> <p>(1) 学習範囲を音読する。</p> <p>(2) 一人調べをする。</p> <p>(3) ペア学習</p> <p>(4) 学習のまとめをする。</p> <p>4 全体で「中」を音読する。</p> <p>5 言葉や文章の取り出し方や表現の仕方を想起する。</p> <p>6 一人調べをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 第5段落から第7段落に出てくるおいしく食べる工夫にサイドラインを引き、ワークシートにまとめる。 <div data-bbox="606 852 1229 944" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>大豆をおいしく食べる工夫などが、どのような書き方で説明されていますか。</p> </div> <div data-bbox="606 967 1237 1151" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  <p>全部の段落に「○○の工夫です。」って書いてあります。</p> </div> <p>7 ペア学習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> まとめたワークシートをペアで確認する。 <p>8 全体で文章構成について考える。</p> <div data-bbox="606 1306 1229 1387" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>なぜ、みんなは、そうやって読み解けたのかな。文の工夫があるのかな。</p> </div> <div data-bbox="606 1406 1237 1570" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  <p>「次に」「また」「さらに」って書いてあるから分かりやすい。</p> </div> <p>9 本時のまとめをする。</p> <div data-bbox="606 1590 1229 1682" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>違う食品にしたり、とり入れる時期や育て方を工夫したりしている。</p> </div> <p>10 本時の感想を交流し、次時の学習について確認する。</p>	<p>つかむ</p> <p>見通す</p> <p>調べる</p> <p>まとめる</p> <p>いかす</p>	<p>5</p> <p>5</p> <p>5</p> <p>15</p> <p>6</p> <p>6</p> <p>3</p>	<p>つかむ</p> <p>見通す</p> <p>調べる</p> <p>まとめる</p> <p>いかす</p>	<p>1 漢字練習や速読をする。</p> <p>2 前時の学習を振り返ったり、学習計画表を基にしたリして、本時の学習について確認する。</p> <p>3 本時の学習のめあてをつかむ。</p> <div data-bbox="1517 330 2140 397" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>アップとルーズには、どんな違いがあるのだろう。</p> </div> <p>4 本時の学習の進め方を確認する。</p> <p>(1) 学習範囲を音読する。</p> <p>(2) 一人調べをする。</p> <p>(3) ペア学習</p> <p>(4) 学習のまとめをする。</p> <p>5 全体で第4段落から第6段落までを音読する。</p> <p>6 一人調べをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 重要語句や中心文にサイドラインを引く。 対比されている部分と「しかし」「でも」の使われ方を考える。 第4・5段落と第6段落の関係を捉える。 <div data-bbox="1517 842 2140 935" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>第4段落から第6段落はどのようなことが書かれていて、どのような関係になっていますか。</p> </div> <div data-bbox="1517 954 2140 1141" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  <p>アップとルーズそれぞれに長所と短所があるんだ。対比の関係になっているね。</p> </div> <p>7 ペア学習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> まとめたワークシートをペアで確認する。 <p>8 全体で筆者の説明の仕方の工夫について考える。</p> <div data-bbox="1517 1267 2140 1315" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>なぜみんなは、分かりやすく読むことができたのかな。</p> </div> <div data-bbox="1517 1335 2140 1522" style="border: 1px solid black; padding: 5px;">  <p>アップとルーズを分けて書いてあって違いがよく分かった。</p> </div> <p>9 本時のまとめをする。</p> <div data-bbox="1517 1561 2140 1609" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>伝えられることと伝えられないことがある。</p> </div> <p>10 アップとルーズが実際の生活に使われていることについて話し合う。</p> <p>11 本時の感想を交流し、次時の学習について確認する。</p>	<p>○ ガイドの進行で学習を進める。</p> <p>○ 学習計画表から本時の課題を確認する。</p> <p>○ 学習の流れを確認し、主体的に活動できるようにする。</p> <p>○ 対比して表現されている語句や文が重要語句や中心文につながることに気づかせる。</p> <p>※ 重要語句や中心文にサイドラインを引いている。</p> <p>○ 「しかし」「でも」に着目させ、それぞれの段落に長所と短所が書かれていることに気づかせる。長所は赤、短所は青のラインで囲ませるようにする。</p> <p>○ 第6段落「このように」の後に「アップとルーズには、それぞれ伝えられることと伝えられないことがあります。」と続いていることに着目させ、接続語の使い方や段落の役割を考えさせる。</p> <p>○ まとめることが苦手な児童もいるため、穴埋め形式のワークシートも用意する。</p> <p>※ 第4段落から第6段落までの段落相互の関係をつかみ、筆者の説明の仕方の工夫を見つけている。</p> <p>○ 本時の学習が次時にどのようにつながるのか確認させ、意欲をもたせたい。</p>